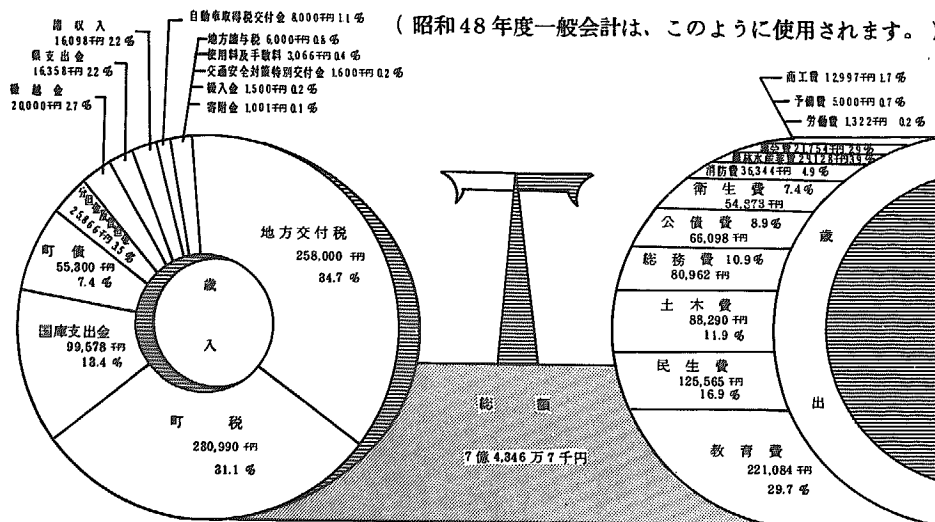


### 47年度の主な建設事業

(100万円以上)

事業名	金額
町道改良整備舗装事業	7,900万円
中学校増築事業	1,180万3千円
救急自動車購入事業	231万5千円
緒立温泉建設事業	618万3千円
●水田買上事業として	
立仏小学校用地買収造成事業	5,250万円
立仏小学校プール用地買収造成事業	1,220万円
立仏小学校及幼稚園用地買収造成事業	2,580万円
第2中学校用地買収造成事業	1億1,500万円
都市排水路整備事業	672万円
除雪車購入事業	428万円
庁舎増築事業	263万1千円
交通安全対策事業	365万円
ゴミ処理場補修事業	412万6千円
特殊排水事業	364万7千円
広域農道整備事業負担金	1,240万8千円
農道及一般農道整備事業負担金	613万3千円
大野小体育館整備事業	150万円
山田小学校プレハブ教室建築事業	100万円
木場保育所増改築事業	150万円
し尿処理場建設事業負担金	2,755万2千円
新潟市立総合病院建設事業負担金	293万円
乗用車購入事業	130万円

(昭和48年度一般会計予算は) (このように使用されます。)



(昭和48年度一般会計予算)

次に、特別会計国保事業の概要を説明すると、歳入・歳出ともに一億六千一三九万三千円となり前述のとおり、老人、妊産婦及乳児の医療の無料化また、各種検診や予防接種など住民の福祉、健康管理に万全を期し豊かで明るい町作りに邁進するものです。

## 妊産婦及乳児の医療を無料化

### 四月スタート 特別会計

が十月完成予定のため本管移設工事などで、資本的収入一億九〇〇万円、支出一億二千九六二万九千円となっている。

○ガス事業は、宅地化の進展する地域への供給と消費増によるガス圧低下地域の供給改善を重点的に計画し、その主な事業としては本管延長約二千、支管約一千を予定し、需要に対応した円滑な供給を図るとともに検定満期のメーターの取替え(八百個)を予定している。予算の内容は事業収益七千五〇九万四千円、費用六千三二

八万八千円を計上し、前年同様の利益を見込んでいます。

○農業共済事業としては収支共に二千四四〇万五千円となり、引受予定面積基準単収及び一kg当り共済金額によって必然的に予算組がなされるわけだが、農業災害に対する補償の拡大を図るために掛金の引き上げ(七〇円から九〇円に)であるがこれは特別積立金の運用によってまかない、実質的には前年度と同様になるよう実施する以上が予算における諸事業の大きな網である。その外はグラフをご覧ください。

# 立仏小学校建設に1億3,500万余円



3月定例町議会

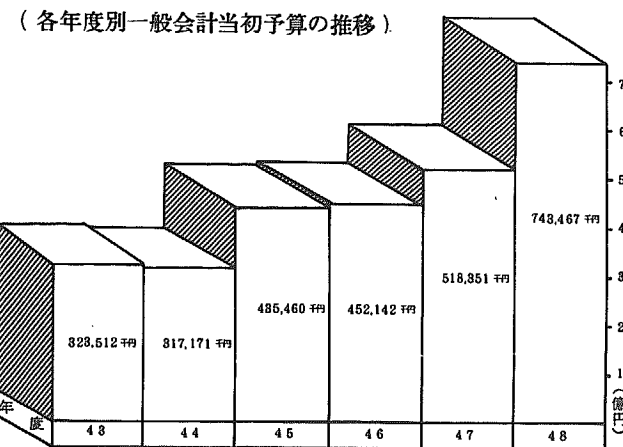
要因は立仏小学校の建設がいよいよ本年度より着手され、この建設費(本年度分)一億三千五百八十七万円にのぼり、総予算に比し一八・三%にあたる膨大な予算である。また、本年一月一日より実施された老人医療の無料化(七十才以上)さらに四月一日からは妊産婦及乳児医療の無料化等、特に本町は所得制限を撤廃しての全面的な無料化の実施に伴う費用一千九二六万八千円が計上され福祉施策にも大きなウエイトを置いている。

## 重点施策は

### 町道の改良舗装

昭和四十八年三月定例町議会が去る三月十二日招集され議案二十五件、内条例の一部改正案十一件、本年度一般会計及各特別会計の当初予算案及び四十七年度補正予算案など九件、町道路線の廃止に関する議案等五件について審議され

### 年度別一般会計当初予算の推移



また、前年に引き続き重点施策の一つとして、町道改良費に六千六〇〇万円を計上し、遅れている町道の整備を図るものです。このほか、特殊排水事業負担金として四二〇万円計上されているがこれは地盤沈下対策の一環として農業用排水路の整備を推進するものです。つきに四市町村による(黒埼・新潟・横越・亀田)広域事業として新潟市平賀に建設中のし尿処理施設がこのほど完成し上旬より

業務を開始する。これに伴う本町の負担額は二千七三万六千円の支出となっており、また年々増大する「ゴミ」処理に苦慮していたが、これも同じく四市町村の広域事業として処理場建設の話合いが成立し、五十一年を目途に建設されるはこびととなったが総事業費の内起債(借金)が八億円を占め、本年度予算における支出額は少額であるが、今後この償還が将来の負担となってくるわけである。